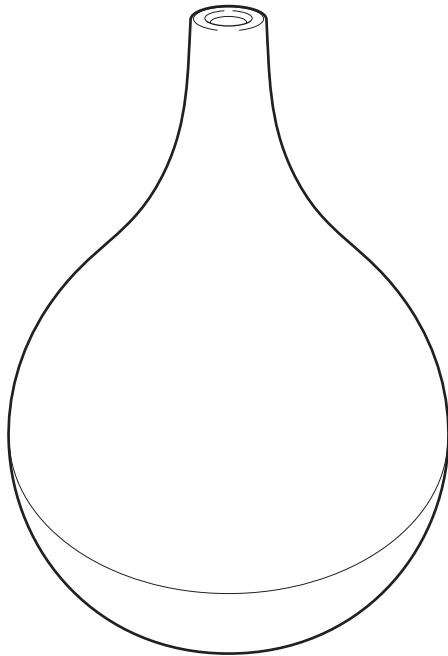


## 超音波式加湿器 MD-KW301T

### 取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。



#### も く じ

安全上のご注意	P. 2~3
各部の名称とはたらき	P. 4~5
正しい使いかた	P. 6~9
お手入れと保存	P. 10~11
修理・サービスを依頼する前に	P. 11
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙



#### 仕 様

型 名	MD-KW301T
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	26W
加湿方式	超音波式
加湿性能	約300ml (H (強) 運転時)
連続加湿時間	約5時間 (H (強) 運転時)
水タンク容量	約1.6L
電源コード長さ	約1.8m
外形寸法	約 直径20×高さ29cm (アロマ台座を除く)
質 量	約1.0kg (本体のみ)
付 属 品	取扱説明書・保証書×1、水フィルター (本体に装着済)、アロマ台座×1、フェルト×4 (1枚はアロマ台座に装着済)、掃除用ブラシ×1、送風口カバー×1



- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。  
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

# 安全上のご注意








- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)





## 図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

# 警告

 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 プラグを抜く	使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 火災・故障の原因になります。	
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。	
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドウシヤお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。 けが・やけど・感電の原因になります。		 ぬれ手禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。		 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
 使用禁止	異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。			
 指示	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。			
	電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。			

# ! 注意

 禁止	<p>湿度の高いところ(85%以上)では使用しない。 室内を濡らしたり、故障の原因になります。</p>	 禁止	<p>本製品の近くに携帯電話やパソコンなどを置かない。 加湿器の運転中は、加湿器周囲の湿度が高くなりますので、湿気に弱い携帯電話やパソコンなどの電子機器等は加湿器の近くに置かないでください。</p> <p>水道水に含まれるミネラル分(カルシウム、マグネシウムなど)がミストと共に空気中に放出され、水分が気化したあと、白い粉状になって室内に拡散されます。人体には無害ですが精密機器、電子機器などの故障の原因になりますので、ホコリや汚れに弱い機器のあるところでは使用しないでください。</p>
	<p>ミストが直接、家具・壁・カーテン・天井などにあたるところで使用しない。 家具・壁に染みがついたり、変形の原因になります。 本体を壁、家具、カーテン、寝具などから50cm以上離してご使用ください。</p>		<p>電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。</p>
	<p>犬やネコなどのペットのためには使用しない。 ペットが本体や電源コードなどを傷め、火災の原因になります。</p>	 指示	<p>本製品を使用しないときは、水を捨てる。 使用しない水をそのままにしておくと、カビや雑菌が繁殖し異臭の原因になります。 使用しないときは、水タンクと水槽の水を捨ててください。</p>
	<p>傾いた場所や棚などの高い場所、不安定な場所には置かない。 転倒すると、本体の破損・やけど・けがの原因になります。</p>		<p>水タンクおよび水槽の水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。</p>
	<p>ミスト吹出口に指を入れない。 けがの原因になります。</p>		<p>お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。この場合は、医師に相談してください。</p>
	<p>ミスト吹出口をふさがない。 変形・故障の原因になります。</p>		<p>本体の水を捨てるときは、排水方向の矢印刻印の方向から捨てる。 他の方向から水を捨てる、送風口に水が入るなど、故障の原因になります。</p>
	<p>水道水以外は使用しない。 一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水アカが多くなったりして、異臭の原因になります。</p>		<p>凍結に注意する。 凍結のおそれがあるときは、本体の水を捨てる。</p>
	<p>お湯は使用しない。 40℃以上のお湯を使用すると、変形・誤動作の原因になります。</p>	 注意	<p>本製品はテレビ、ラジオなどから2m以上はなして設置する。 雑音の原因になります。</p>
	<p>アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対に入れない。 本体の破損・故障の原因になります。</p>		<p>本体を傾けない。 水タンクに水を入れたまま本体を傾けると、水がこぼれる原因になります。</p>
	<p>本体をカーペットなどの柔らかい繊維の上に直接置いて使用しない。 吸気口がふさがり、故障・水漏れの原因になります。</p>		
<p>お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。</p>			

# 各部の名称とはたらき

ミスト吹出口

カバー

ミスト口

水タンク

本体

本体に水タンクをのせる  
ときは、各部凹凸を確認  
して組み合わせるように  
のせてください。

## 操作部

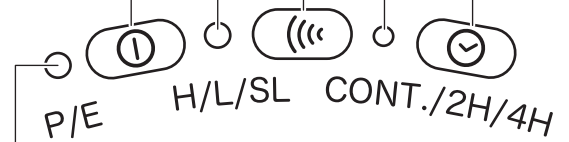
電源ボタン

加湿量ランプ

タイマーランプ

加湿量設定  
ボタン

タイマー設定  
ボタン



電源／給水表示ランプ

加湿量の設定:

☺☺☺加湿量設定ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

H [強] → L [弱] → SL [微弱]

加湿量の設定	加湿量ランプの色
H [強]	青色点灯
L [弱]	オレンジ色点灯
SL [微弱]	オレンジ色点滅

タイマー機能の設定:

☺☺タイマー設定ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

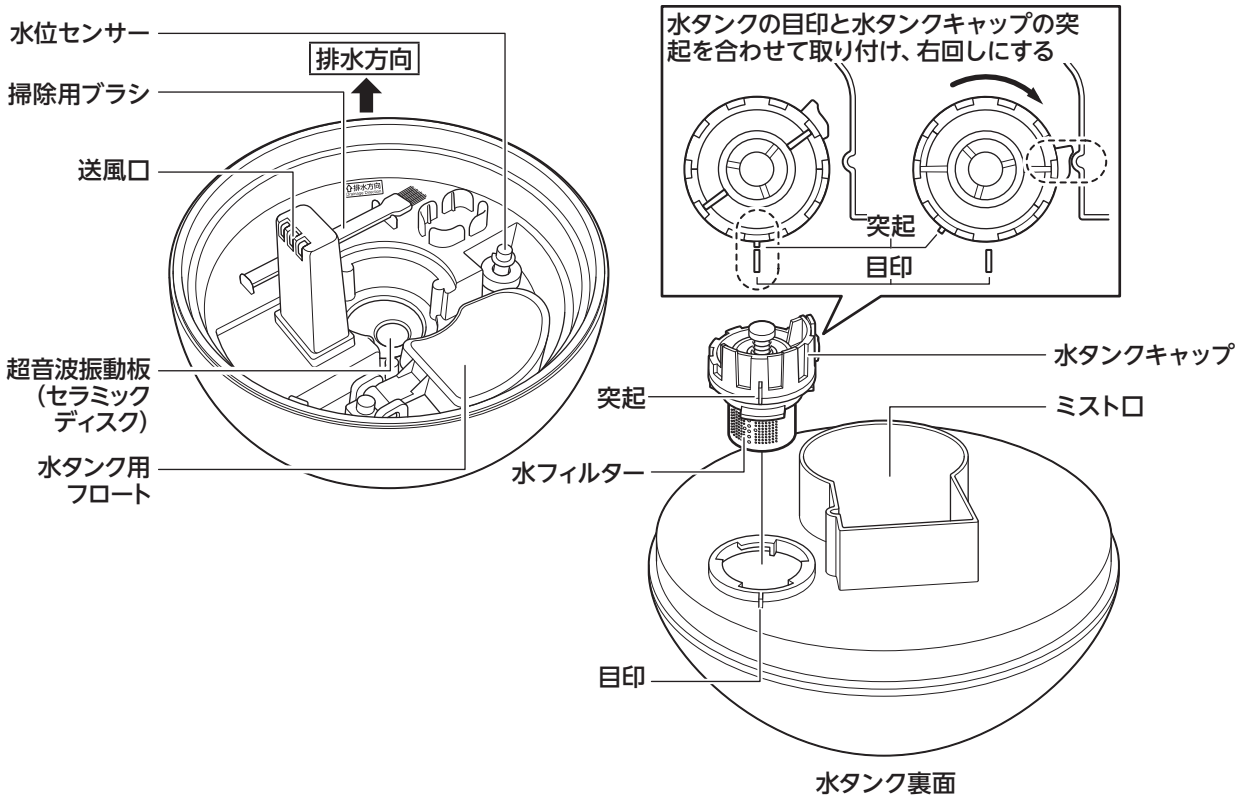
CONT. [連続運転] → 2H [2時間後オフ] → 4H [4時間後オフ]

タイマーの設定	タイマーランプの色
CONT. [連続運転]	消灯状態
2H [2時間後オフ]	オレンジ色点灯
4H [4時間後オフ]	オレンジ色点滅

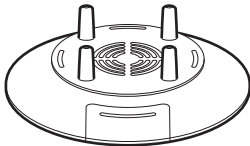
吸気口 (底面)

電源コード

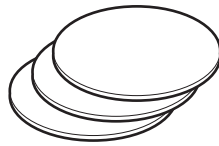
電源プラグ



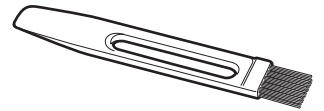
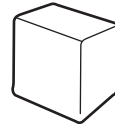
## 付属品



アロマ台座



交換用フェルト



送風口カバー×1 掃除用ブラシ×1  
※お手入れのときに使用します

### ⚠️ 注意

- 本体の水がたまる部分にある、水位センサーのフロート（ドーナッツ状の白い浮き）が上下に動くことを確認する。  
貼りついた状態では電源／給水表示ランプが誤点灯することがあります。
- アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対入れない。  
本体の破損・故障の原因になります。
- 本体を移動させる場合は、先に水タンクをはずし、本体の水を捨てる。  
水タンク及び本体の水がこぼれる原因になります。
- 本体の水を捨てるときは、排水方向から捨てる。  
他の方向から水を捨てる、送風口に水が入るなど、故障の原因になります。

# 正しい使いかた

## 使用前の準備

### 1. 本体をアロマ台座に取り付ける

アロマ台座は本体裏側のネジ穴へ支柱を最後までしっかりと差しこんでください。

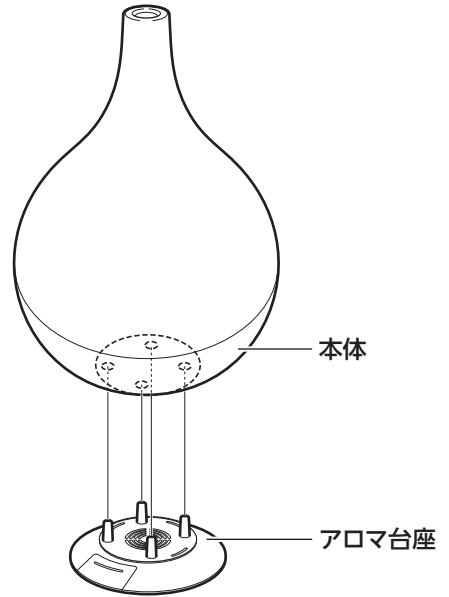
※ アロマオイルを使用しない場合は、アロマ台座に取り付けずに使用することも可能です。

### 2. 本体とアロマ台座を水平な場所に設置する

安定した水平な場所に設置してください。



テレビ、ラジオなどから2m以上はなして設置する。  
雑音の原因になります。

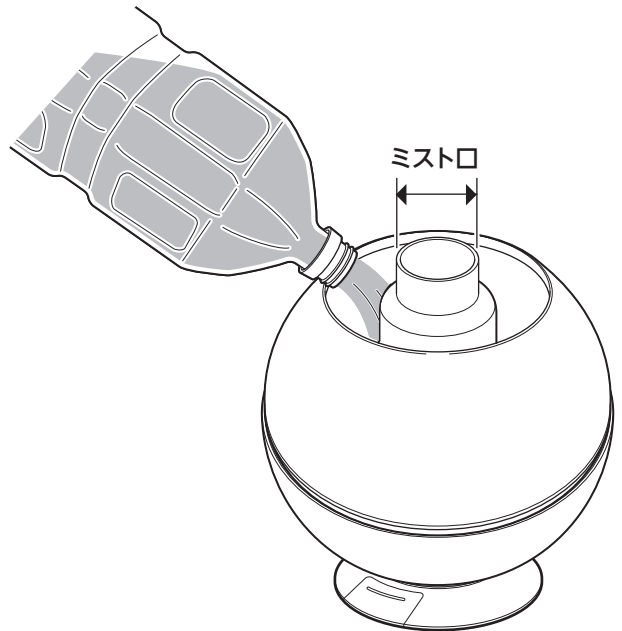


### 3. 給水する

- 1 本体上部のカバーをはずします。
- 2 水タンク上部より、きれいな常温の水道水を入れてください。  
※ ミスト口から給水しないでください。  
※ 水を入れる上限は、水タンクの縁より1cmを目安に入れてください。
- 3 本体上部にカバーを取り付けます。



- 水道水以外の水は使用しない。
- 運転終了後、再度給水する場合はカバーを取りはずすときにカバー内部の水滴がこぼれますので、タオルなどを準備して本体や床が濡れないようにしてください。
- 給水は使用する場所で行なってください。



### 4. 電源プラグをコンセントに差し込む

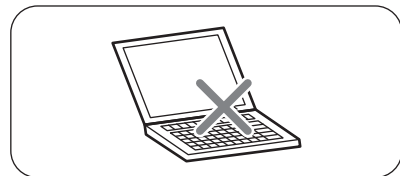
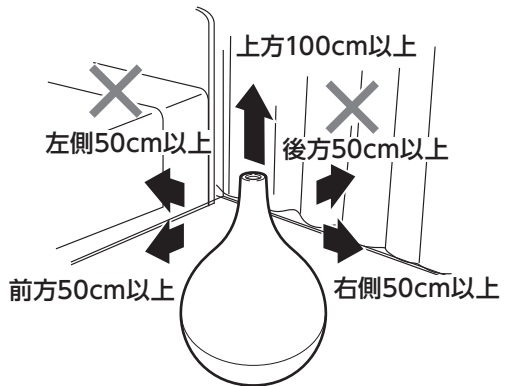


外出や本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。  
消し忘れ・火災の原因になります。

## 本製品は壁や周囲から適当な距離を保ってください。

本製品の設置は以下の点に注意してください。

- 本製品は壁、寝具、カーテン、家具などから50cm以上離して設置してください。
- ミスト吹出口を壁、寝具、カーテン、家具に向けないでください。
- じゅうたんなど毛足の長い布の上には置かないでください。吸気口がふさがり、本体の故障、周囲への水漏れの原因になります。
- 本製品を使用すると、水道水に含まれるミネラル分などがミストと共に空気中に放出され、水分が気化したあと、白い粉状になって室内に拡散されます。近くに置いた家具や電子機器などに付着し、白い汚れになったり、機器の機能に悪影響を与えてしまいますので、設置場所には十分注意してください。
- 本製品の近くには携帯電話、パソコンなど湿気に弱い電子機器、精密機器は絶対に置かないでください。



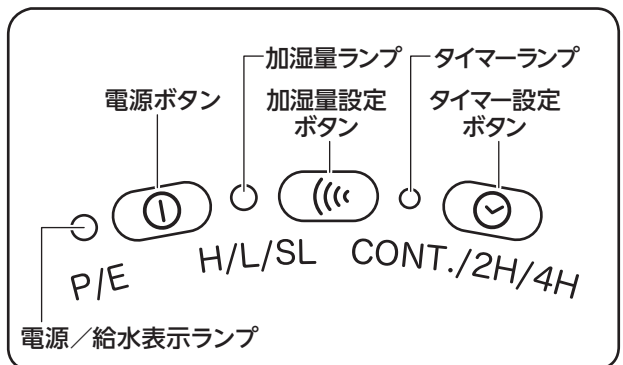
## 運転の開始／停止

### 1. 運転を開始する

- ① 電源ボタンを押すと電源／給水表示ランプが緑色に点灯し、加湿運転を開始します。

#### ⚠注意

冬場に就寝する際、暖房器具を止めてしまうと室温が徐々に低下、空気が保水できる量が下がってくるため、加湿器のミストが空気中に拡散されにくくなります。拡散されないミストは粒のまま自重で落ちて霧雨が降ったように床がしっとりと濡れます。長時間続くと水漏れしたように水溜りとなることがあります。冬場の就寝時には、加湿量の設定をSL（微弱）にするか、状況によっては使用を停止してください。



### 2. 運転を停止する

- ① 電源ボタンを押すと、運転を停止します。  
 ※ 加湿運転を停止後、約1分間送風運転を行ない、そのあと完全に停止します。

# 正しい使いかた (つづき)

## 加湿量の設定／タイマーの設定

運転時に(☺)加湿量設定ボタンを押すと加湿量の設定、(☺)タイマー設定ボタンを押すとタイマーの設定ができます。

### 1. 加湿量を設定する

加湿量を設定するには(☺)加湿量設定ボタンを押します。1回押すごとにL「弱」→SL「微弱」→H「強」と切り替わります。H「強」のときは青色ランプが、L「弱」のときはオレンジ色ランプが点灯し、SL「微弱」のときはオレンジ色ランプが点滅します。

### 2. タイマーを設定する

タイマーを設定するには(☺)タイマー設定ボタンを押します。1回押すごとに2H「2時間後オフ」→4H「4時間後オフ」→CONT.「連続運転」と切り替わります。タイマーランプは2H「2時間後オフ」のときはオレンジ色にランプが点灯、4H「4時間後オフ」のときはオレンジ色にランプが点滅、CONT.「連続運転」のときはランプが消灯します。

## 運転中に電源／給水表示ランプが赤色に点滅したとき

電源／給水表示ランプが赤色に点滅したときは、水タンクの水が足りなくなっていることを表しています。

水タンク、水槽内の水が少なくなると、電源／給水表示ランプが赤色に点滅します。

- ① 水槽に残った水を捨てたあと、新しい水道水を水タンクに入れてください。
- ② 水タンクより本体に水が行きわたりますと、電源／給水表示ランプが消灯します。
- ③ 電源ボタンを押して、運転を開始してください。

電源ボタン 加湿量ランプ タイマーランプ  
加湿量設定ボタン タイマー設定ボタン

P/E H/L/SL CONT./2H/4H

電源／給水表示ランプ

**加湿量の設定：**  
加湿量設定ボタン(☺)を押すごとに次のように切り替わります。

H「強」→L「弱」→SL「微弱」

加湿量の設定	加湿量ランプの色
H「強」	青色点灯
L「弱」	オレンジ色点灯
SL「微弱」	オレンジ色点滅

**タイマー機能の設定：**  
タイマー設定ボタン(☺)を押すごとに次のように切り替わります。

CONT.「連続運転」→2H「2時間後オフ」→4H「4時間後オフ」

タイマーの設定	タイマーランプの色
CONT.「連続運転」	消灯状態
2H「2時間後オフ」	オレンジ色点灯
4H「4時間後オフ」	オレンジ色点滅



**注意** 給水が必要な場合、電源／給水表示ランプが赤く点滅します。水タンクに水を入れてください。



## アロマ台座の使いかた

1. 本体に取り付けられているアロマ台座のアロマケースを引き出す
2. アロマケースに取り付けられているフェルトにアロマオイルを染み込ませる

アロマケースにフェルトが取り付けられていることを確認してください。市販のアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを外側にこぼれないよう注意しながら2~3滴フェルトに染み込ませます。次にアロマケースを本体の奥までしっかりと差し込みます。

3. 運転を開始する

7ページの運転の開始/停止の手順に従い運転を開始してください。アロマの香りを含んだ加湿をお楽しみいただけます。

アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを入れない場合は通常の加湿器としてご使用いただけます。

### ⚠️ 注意

- アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルをアロマケースから溢れるまで入れすぎない。
- アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルがアロマケースの外側に付着した場合は必ず拭き取る。
- アロマケースの外側にアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルが付着した状態でアロマ台座に差し込まない。
- 本製品専用のフェルト以外で使用しない。アロマ台座の破損・故障の原因になります。

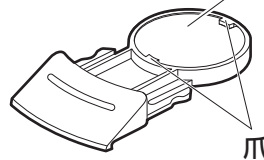
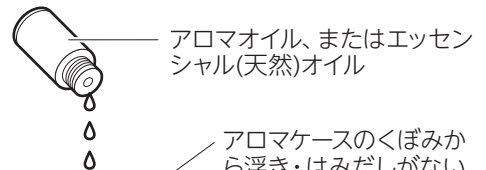
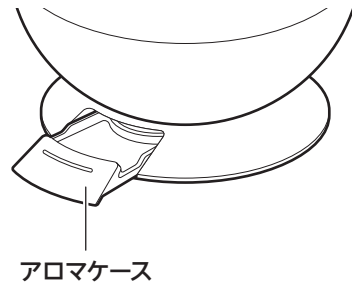
## フェルトの交換

- ※ フェルトが汚れてきた場合や違う種類のアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを使用する場合は、フェルトを交換してください。
- ※ フェルトはアロマ台座にご購入時にセットされているもの以外に3枚付属品として付属しています。
- ※ フェルトは洗って再使用することができません。
- ※ フェルトはアロマケースの爪の下になるように装着してください。
- ※ アロマケースは食器用中性洗剤などで洗い、水気をよく拭き取ってから、取り付けてください。
- ※ 交換用のフェルトは別売しております。

交換用フェルト AF-04

4枚セット 900円(税別)

お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室(☎裏表紙)へお問い合わせください。



### アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルなどについて

- 炎に近づけないでください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 衣服などに付着した場合は、大量の水で洗い流したあと、自然乾燥させてください。乾燥機は使用しないでください。発火するおそれがあります。
- 手に付着したときは、直ちに手を洗ってください。
- 取り扱いについては、アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルに付属の取扱説明書をご覧ください。

# お手入れと保存

## 警告

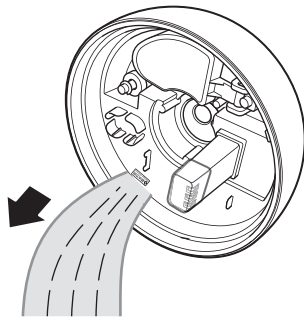
- 水タンクを取り出したあと、本体内部の金属部に触れない。けが・故障の原因になります。
- 必ず運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いて、本体の水を捨ててからお手入れを行なう。感電の原因になります。
- 清掃後は、必ず各部品を元通りに取り付ける。やけど・けが・故障の原因になります。

## 本体のお手入れ (週に2回以上)

お手入れをするときは、カバーと水タンクを取りはずし、送風口に送風口カバーを取り付けて、本体に残っている水をきれいに捨ててください。

※ 水を捨てるときは、必ず本体に表示されている排水方向から捨ててください。

排水方向以外から水を捨てると、本体内に水が入るなど、故障の原因になります。



※ 水を捨て、水滴をふきとり、よく乾燥させてください。排水方向以外の方向から水を捨てると、故障の原因となります。

※ 吸気口 (底面) のホコリを掃除機などで清掃してください。

## お手入れ時の注意

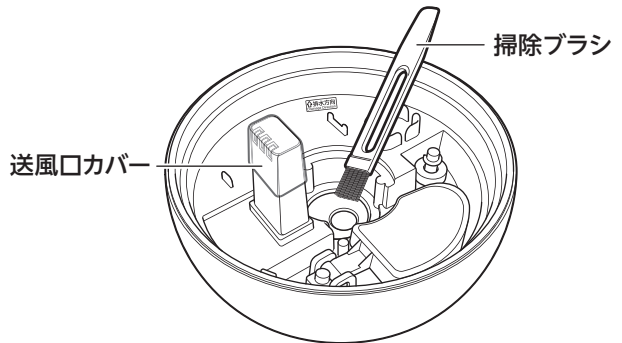
お手入れ時は、送風口カバーを使用してください。



加湿運転時には中にあるファンモーターが回り送風口から風が出て、発生したミストを上へ吹き上げます。お手入れ時には、送風口カバーを取り付けて水が入ないようにしてください。

## 注意

お手入れ終了後は、必ず送風口カバーを取りはずしてください。



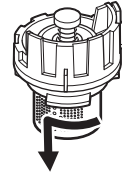
お手入れが終わったら、送風口カバーを取りはずしてください。送風口カバーは、次回のお手入れまで大切に保存してください。

## 注意

- ベンジン・シンナーではふかない。変色・変形の原因になります。
- オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用洗剤を使用しない。変色・変形の原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従って使用する。変色・キズの原因になります。
- 水タンクおよび水槽の水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。その場合は、医師に相談してください。
- 水道水以外は使わない。一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水は水アカが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。必ず、きれいな水道水をご使用ください。
- ジュースなどの飲料水、温水(40℃以上)、化学薬品、芳香剤(アロマオイルなど)、洗剤を入れた水などは絶対に使用しない。水タンクや本体が故障する原因になります。

本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。）

- 水を捨て、よく乾燥させてください。  
水フィルターに汚れが溜まるため、掃除用ブラシを使用してお手入れをします。



水フィルター部分の取りはずし

## 水タンクのお手入れ（週に2回以上）

水タンクを水洗いします。水タンク内にある、水フィルターを取りはずし、水フィルターも定期的にお手入れしてください。

- 水タンクは必ず水で洗う。  
お湯で洗うと変形の恐れがあります。洗剤を使用した場合には、新しい水で何度か水タンクをよくすすいでください。

## 保存のしかた

「本体のお手入れ」「水タンクのお手入れ」に従ってお手入れ・清掃したあと、本体内部の水分をよくふき取り、陰干しして十分に乾燥させてください。ポリ袋などに入れ、取扱説明書とともにご購入時の箱に入れ、湿気の少ないところに保存してください。

# 修理・サービスを依頼する前に

**⚠警告** 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	• 電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかりと差し込む
加湿しない、または加湿量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源／給水表示ランプが赤色に点滅している</li> <li>• 送風口カバーが取り付けたままになっている</li> <li>• 超音波振動板（セラミックディスク）が交換時期になっている ※超音波振動板（セラミックディスク）の耐久時間は約3000時間です</li> </ul>	給水する 送風口カバーを送風口から取りはずす 耐久時間を超えるとミストの発生量が少なくなったり、発生しなくなります。超音波振動板（セラミックディスク）の交換が必要です。ドゥシヤお客様相談室へご相談ください（交換は有償となります）
給水しても電源／給水表示ランプが赤色に点滅する	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 水タンクが本体に確実に取り付けられていない</li> <li>• 水位センサーのフロート（ドーナツ状の白い浮き）が汚れなどで貼り付いている</li> </ul>	水タンクを確実に取り付ける フロートが動くようにお手入れする
においがでる	• 水道水以外を使用している	水タンク、水槽に残っている水を捨て、「お手入れと保存」に従って掃除する
水タンクにヒビがある	• 水タンクにアロマオイルなどを入れている	水タンクにアロマオイルなどを入れると水タンクにヒビが発生します。水タンクを交換してください（交換は有償となります）

## 長年ご使用の加湿器はよく点検を

### このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドゥシヤお客様相談室に点検をご相談ください。

故障・修理についてのご相談に関しては…

【受付時間】 9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)

ドウシシャお客様相談室

**☎0120-104-481**

ドウシシャ福井家電カスタマーセンター 〒915-0857 福井県越前市四郎丸町52-5

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。



株式会社 **ドウシシャ**

[www.doshisha.co.jp](http://www.doshisha.co.jp)